岐阜県世界淡水魚園水族館「アクア･トトぎふ」と連携協定調印式を行いました。

PUBLICATION DATE 2009.7. 8

2009年７月8日（水）岐阜経済大学において、岐阜県世界淡水魚園「アクア･トトぎふ」と岐阜経済大学は、環境教育を通じた地域社会への貢献などをめざし、連携して協力することに合意し、連携協定を締結しました。

主な協力例（順不同）

岐阜経済大学の主に経済学部経済学科の生活と環境コースの授業科目で、岐阜県世界淡水魚園「アクア・トトぎふ」を訪れ、体験学習の場の提供を受ける。（会議室の借用、体験学習プログラムの依頼なども可能）

岐阜経済大学の高校生向け講座等において、大学での環境・生物に関する座学と岐阜県世界淡水魚園「アクア・トトぎふ」での体験学習を組み合わせる環境教育を実施します。（8月3日、4日の岐阜経済大学学び塾で実施予定）

生物学などを担当する本学教員が岐阜県世界淡水魚園「アクア・トトぎふ」の必要に応じ、相談に応じたり、助言を行ないます。

希望する本学学生は、一定の指導を受け、岐阜県世界淡水魚園「アクア・トトぎふ」のボランティアガイドとして水族館を詳しく学ぶことができます。

当日の様子

挨拶　堀由紀子館長	挨拶　谷江幸雄学長
連携協定の趣旨説明　森誠一経済学部教授	